

野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (豪ドルコース) 年2回決算型

償還運用報告書(全体版)

第30期（償還日2025年9月22日）

作成対象期間（2025年3月22日～2025年9月22日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
このたび、約款の規定にもとづき償還決算を行ない、償還価額が決定いたしました。
ここに設定日から償還までの運用経過をご報告いたしますとともに、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合		
信 託 期 間	2010年10月28日から2025年9月22日までです。		
運 用 方 針	主として、円建ての外国投資信託である、ノムラ・カレンシー・ファンド・グローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスAUD受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国のインフラ関連企業の株式および米国の金融商品取引所に上場されているMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行ないます。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・カレンシー・ファンドークラスAUD受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。		
主 な 投 資 対 象	野村ドイチェ・高配当 インフラ関連株投信 (豪ドルコース) 年2回決算型	ノムラ・カレンシー・ファンドークラスAUD受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。	
	ノムラ・カレンシー・ ファンドークラスAUD インフラ・ストック・ ファンドークラスAUD	世界各国のインフラ関連企業の株式および米国の金融商品取引所に上場されているMLP等を主要投資対象とします。 なお、カナダの金融商品取引所に上場されているインカム・トラストにも投資を行ないます。	
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。	
主 な 投 資 制 限	野村ドイチェ・高配当 インフラ関連株投信 (豪ドルコース) 年2回決算型	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。	
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行ないません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。		

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル
0120-753104（受付時間）営業日の午前9時～午後5時
●ホームページ
<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分 達 配	期 騰 落 中 率				
	円 銭	円	%	%	%	%	百万円
26期(2023年 9 月20日)	27,081	10	7.2	0.0	—	98.7	755
27期(2024年 3 月21日)	29,222	10	7.9	0.0	—	98.6	739
28期(2024年 9 月20日)	32,115	10	9.9	0.1	—	98.7	784
29期(2025年 3 月21日)	33,613	10	4.7	0.1	—	93.7	758
(償還時)	(償還価額)						
30期(2025年 9 月22日)	33,936.30	—	1.0	—	—	—	602

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

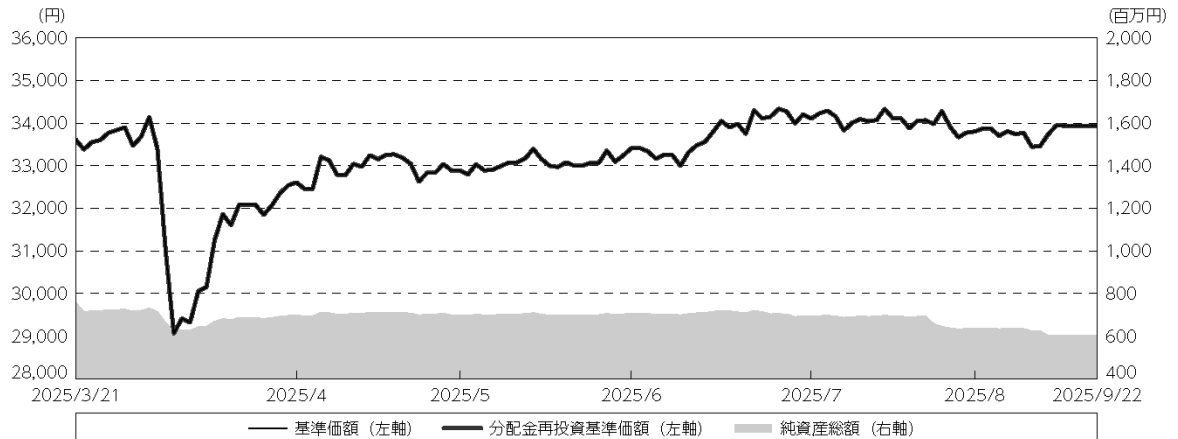
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落 率	率			
	円 銭	%	%	%	%	%
(期 首) 2025年 3 月21日	33,613	—	0.1	—	93.7	
3 月末	33,901	0.9	0.1	—	98.7	
4 月末	32,607	△3.0	0.1	—	98.8	
5 月末	32,884	△2.2	0.1	—	99.2	
6 月末	33,412	△0.6	0.1	—	98.5	
7 月末	34,104	1.5	0.1	—	98.9	
8 月末	33,801	0.6	0.1	—	99.0	
(償還時)	(償還価額)					
2025年 9 月22日	33,936.30	1.0	—	—	—	—

* 騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首： 33,613円

期末(償還日)：33,936円30銭(既払分配金(税込み)：－円)

騰 落 率： 1.0%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2025年3月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)等からのインカムゲイン(利息収入)

実質的に投資している世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP等からのキャピタルゲイン(またはロス)(価格変動損益)

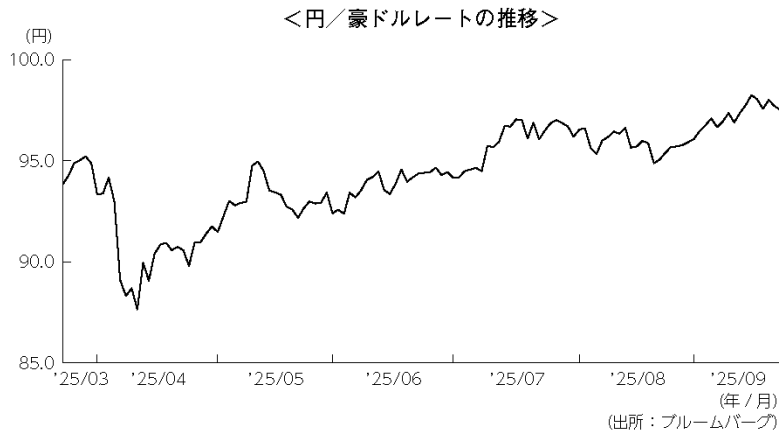
為替取引によるコスト(金利差相当分の費用)またはプレミアム(金利差相当分の収益)
円／豪ドルの為替変動

○投資環境

当作成期間中のインフラ関連株式市場は上昇しました。4月上旬にはトランプ米政権が市場予想を大きく上回る規模の相互関税を発表したことで物価上昇による個人消費への悪影響が懸念されたことなどから、大きく下落しました。その後は当作成期末にかけて、各国の金融政策の動向や、各種経済指標の結果、トランプ米政権の関税政策の動向等をうけて概ね上昇基調で推移する展開となりました。

<為替レート>

豪ドルの円に対する為替レートは以下のように推移いたしました。



○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信（豪ドルコース）年2回決算型〕

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスAUD〕および〔野村マネー マザーファンド〕受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスAUD〕受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスAUD〕

世界各国のインフラ関連企業の株式、および、米国の金融商品取引所に上場されているMLP等を中心に投資するとともに、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

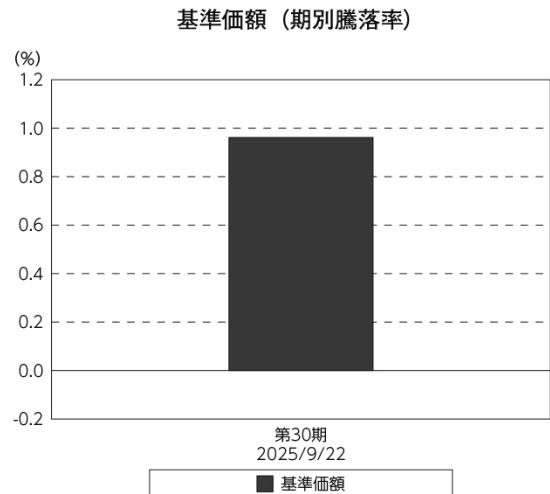
〔野村マネー マザーファンド〕

残存1年以内の公社債等（現先取引も含む）やコール・ローン等で運用を行なうことで、安定した収益と流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎分配金

償還のため分配は行ないませんでした。

◎設定来の運用経過

＜設定来の基準価額の推移＞



○基準価額の主な変動要因

基準価額は、設定時10,000円から償還時33,936.30円となりました。設定来お支払いした分配金は1万口当たり290円となりました。

第1期～第30期

インフラ関連株式市場は、各国の金融政策や景気動向に左右されましたが、設定来で上昇しました。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 3 月22日～2025年 9 月22日)

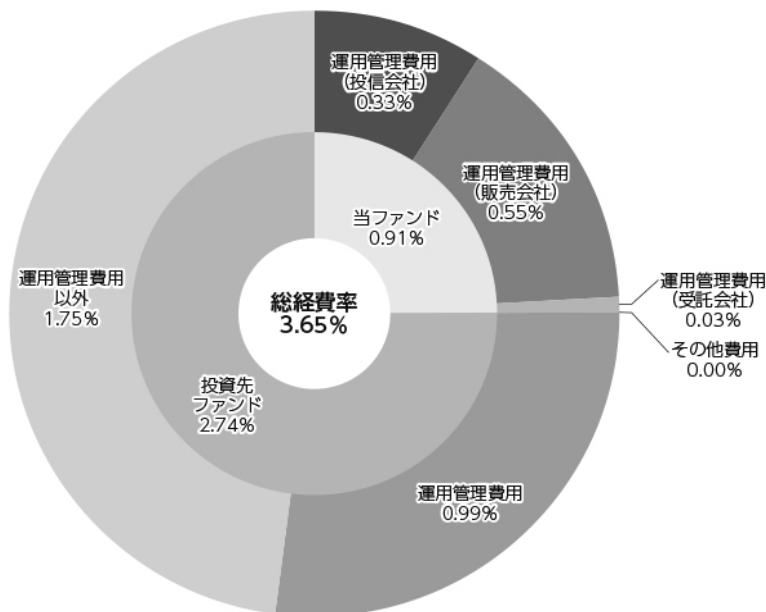
項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 155	% 0.463	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(56)	(0.167)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(93)	(0.279)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(6)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.002	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	156	0.465	
期中の平均基準価額は、33,451円です。			

- * 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- * 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- * その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- * 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- * 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.65%です。



(単位：%)

総経費率(①+②+③)	3.65
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.99
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	1.75

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券等（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドのその他費用には、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用が含まれます。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの純資産総額等によっては、投資先ファンドの運用管理費用以外の比率が高まる場合があります。

(注) 投資先ファンドの運用管理費用以外には、收受するMLPの分配金およびMLPの売却金額の課税対応のための引当金が含まれます。

(注) 投資先ファンドの費用は、交付運用報告書作成時点において、委託会社が知りうる情報をもとに作成しています。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年 3 月22日～2025年 9 月22日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスAUD	口	千円	口	千円
		473	3, 402	14, 147 (79, 545)	106, 728 (602, 553)

*金額は受け渡し代金。
*金額の単位未満は切り捨て。
*()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
野村マネー マザーファンド		千口 —	千円 —	千口 984	千円 1, 007

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 3 月22日～2025年 9 月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年 9 月22日現在)

2025年 9 月22日現在、有価証券等の組入れはございません。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	
		口数	
ノムラ・カレンシー・ファンドーグローバル・インフラ・ストック・ファンドークラスAUD			口 93, 219
合 計			93, 219

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
野村マネー マザーファンド			千口 984

*単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2025年9月22日現在)

項 目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 606,334	% 100.0
投資信託財産総額	606,334	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2025年9月22日現在)

項 目	債 還 時
	円
(A) 資産	606,334,574
コール・ローン等	606,318,344
未収利息	16,230
(B) 負債	3,412,732
未払解約金	202,196
未払信託報酬	3,199,033
その他未払費用	11,503
(C) 純資産総額(A－B)	602,921,842
元本	177,662,804
償還差益金	425,259,038
(D) 受益権総口数	177,662,804口
1万口当たり償還価額(C／D)	33,936円30銭

(注) 期首元本額は225,699,058円、期中追加設定元本額は94,913円、期中一部解約元本額は48,131,167円、1口当たり純資産額は3.393630円です。

○損益の状況

(2025年3月22日～2025年9月22日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,223,210
受取配当金	12,150,019
受取利息	73,191
(B) 有価証券売買損益	△ 3,687,275
売買益	1,000,805
売買損	△ 4,688,080
(C) 信託報酬等	△ 3,210,536
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	5,325,399
(E) 前期繰越損益金	215,653,939
(F) 追加信託差損益金	204,279,700
(配当等相当額)	(368,655,579)
(売買損益相当額)	(△164,375,879)
償還差益金(D＋E＋F)	425,259,038

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信 託 期 間	投資信託契約締結日	2010年10月28日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2025年 9 月 22 日		資 産 総 額	606,334,574円
区 分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負 債 総 額	3,412,732円
				純 資 産 総 額	602,921,842円
受益権口数	1,532,266,540口	177,662,804口	△1,354,603,736口	受 益 権 口 数	177,662,804口
元 本 額	1,532,266,540円	177,662,804円	△1,354,603,736円	1 万 口 当 たり 償 還 金	33,936円30銭
最近10年の状況					
計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万 口 当 たり 分 配 金	
				金 額	分 配 率
第10期	970,858,150円	1,750,467,386円	18,030円	10円	0.1%
第11期	844,095,183	1,531,302,872	18,141	10	0.1
第12期	747,931,255	1,302,802,297	17,419	10	0.1
第13期	818,569,452	1,651,298,978	20,173	10	0.1
第14期	727,759,953	1,510,223,430	20,752	10	0.1
第15期	594,486,188	1,003,912,276	16,887	10	0.1
第16期	499,682,259	926,102,661	18,534	10	0.1
第17期	451,002,990	878,267,173	19,474	10	0.1
第18期	497,369,152	960,437,224	19,310	10	0.1
第19期	506,295,357	613,918,233	12,126	10	0.1
第20期	480,824,257	848,651,229	17,650	10	0.1
第21期	404,603,124	854,029,891	21,108	10	0.1
第22期	408,062,396	895,523,010	21,946	10	0.1
第23期	436,750,212	1,167,735,174	26,737	10	0.1
第24期	409,197,516	1,188,710,313	29,050	10	0.1
第25期	315,799,029	798,266,279	25,278	10	0.1
第26期	279,039,541	755,674,466	27,081	10	0.1
第27期	253,020,252	739,380,437	29,222	10	0.1
第28期	244,287,905	784,531,367	32,115	10	0.1
第29期	225,699,058	758,638,356	33,613	10	0.1

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金（税込み）	33,936円30銭
-----------------	------------

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する
 条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 ＜変更適用日：2025年4月1日＞